



大道 憲二 先生

大阪刀根山医療センター
リハビリテーション科
主任理学療法士

略歴

2014年 大阪医療福祉専門学校 理学療法士学科卒業
神戸医療センター リハビリテーション科
2018年 兵庫あおの病院 リハビリテーション科
2021年 南和歌山医療センター リハビリテーション科
2022年 現職

ResMoの6分間歩行試験モード使用における活用現場の声

はじめに

国立病院機構 大阪刀根山医療センターは、呼吸器疾患、神経・筋疾患（筋ジストロフィーを含む）、および骨・運動器（整形外科）疾患の専門病院として、おもに、呼吸器疾患については肺がん、非定型抗酸菌症、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺気腫、喘息、肺真菌症、肺線維症、慢性呼吸不全（在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法）、心肺不全、肺結核など、神経・筋疾患についてはパーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症、筋ジストロフィーなど、骨・運動器疾患については脊椎疾患、関節リウマチ、変形性関節症の疾病について、高度の診断と治療を行っています。

リハビリテーション科では、呼吸器疾患患者に対するリハビリテーションを担っており、呼吸器内科医と連携しながら業務にあたっています。



どのようなことがきっかけでテレメトリー式生体信号測定装置 ResMo（クラスII・以下ResMo）を導入したのでしょうか？

同センター 呼吸器内科 三木 啓資先生のご紹介で導入しました。

リハビリテーション科の療法士内では、胸郭I/E比が簡単に確認できる点、測定方法が簡単で誰でも操作しやすい点が、好印象でした。

ResMoはどのように使用していますか？

主に日々の患者様評価や臨床研究の評価として6分間歩行試験モードを使用しています。ResMoの計測データは、臨床研究においても使用できるほど、高精度に計測が行えます。

また、ResMoは、機器の使い方を覚えると、非常に簡単に使用できます。そのため、違う療法士が計測しても、数値のばらつきが少なく、誰でも同様の評価を行うことができ、再現性があります。

当院では、運動能力に低下を来している患者様が多く、今までの6分間歩行試験では2名の療法士で実施しておりました。

医療安全上の観点から1名の療法士が患者様の介助を行い、もう1名の療法士が用紙（紙）への記録や時間計測、指標計測を実施していました。

ResMoを用いることで、指標計測や時間計測は専用タブレットで全て自動記録されるため、1名の療法士のみで患者様の介助と試験結果の記録を行うことができます。そのため、療法士の負担軽減にも繋がっています。

ResMoの6分間歩行試験モード使用における活用現場の声

■ ResMoを導入することで変化はありましたか？

導入後の変化①：療法士の負担軽減

今までは、呼吸数を計測するには、心電図やカプノメーターを装着して計測する必要があり、装着に時間がかかっていましたが、ResMoでは、衣服の上からでも簡単に装着して計測ができるため、療法士の負担軽減に繋がっています。

また、心電図では、肌に直接貼り付ける必要があり、女性患者様の場合は、女性療法士の業務を止めて、応援を要請していたため、女性療法士の負担になっていました。ResMoでは衣服の上からでも装着できるため、女性患者様に対しても男性療法士のみで対応できるため、女性療法士の負担軽減にも繋がっております。



導入後の変化②：6分間歩行試験時の人員低減

ResMo導入前の6分間歩行試験と比較して、6分間歩行試験中の人員低減および計測機器の装着時間短縮に繋がりました。

～ResMo導入前の6分間歩行試験方法～

◆ 人員：2名

・記録係：

ストップウォッチでの時間計測/用紙への記入/カプノメーター・心電図・パルスオキシメーターの数値確認

・補助係：

運動能力が低下している患者様がふらついたりした場合の補助

◆ 所要時間：20～30分程度（1単位程度）

・カプノメーター・心電図・パルスオキシメーターの装着、6分間歩行試験を2人で行う。

ResMo導入前



～ResMo導入後の6分間歩行試験方法～

◆ 人員：1名

・記録係 兼 補助係：

専用タブレットでのResMoのデータ確認、運動能力が低下している患者様がふらついたりした場合の補助

◆ 所要時間：20～30分程度（1単位程度）

・ResMoの装着、6分間歩行試験を1人で行う。

ResMo導入後



今までは記録係としてストップウォッチを持ちながら記録をするため、1人の療法士だけでの6分間歩行試験が不可能でしたが、ResMoを用いることで、タブレットのモニタリングのみであるため、1人の療法士で介助をしながら6分間歩行試験を行うことができるようになりました。

また、今まで一度の6分間歩行試験に対し、20分程度/2名の療法士が従事しておりましたが、20分/1名に減少したため、1名の療法士を別の業務に従事させることができ、業務の効率化を図ることができました。

ResMoは6分間歩行試験を行うにあたり、業務の効率化・療法士の負担軽減に役立っています。

地球の恵みを、社会の望みに。



エアウォータ・メディカル 株式会社

販売元：

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3丁目18番19号

TEL:03-3578-7813

製造販売業者：

株式会社 Aimeric MMT

〒108-0075

東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス

TEL:03-5715-5211/FAX:03-5715-5265

URL: <http://www.aimerictimt.co.jp/>

医療機器届出番号:13B1X00069PS003A | 販売名:ネルコアセンサDS100A

医療機器認証番号:303AGBZX00044000 | 販売名:ResMoシステム